

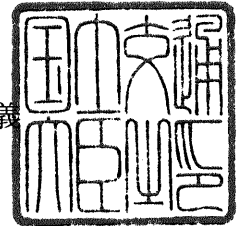


認 定 書

国住指第 236-2 号
平成 21 年 8 月 7 日

大栄産業株式会社
代表取締役社長 木村 尊 様

国土交通大臣 金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 35 条第 1 項の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

DW3N-0117

2. 認定をした構造方法等の名称

分離嫌気ろ床担体流動方式FCX型/12~50人槽/合併処理浄化槽/汚物処理性能

3. 認定をした構造方法等の内容

別紙1のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

構造方法の概要

1. 件名	分離嫌気ろ床担体流動方式 FCX 型／12～50人槽／ 合併処理浄化槽／汚物処理性能
2. 処理区分	合併処理
3. 法令上の浄化槽等の性能	建築基準法施行令第 32 条第3項関係： ・ 放流水の BOD: 20mg/L 以下 ・ 放流水の T-N: 20mg/L 以下 ・ 放流水の SS: 20mg/L 以下 ・ 放流水の COD: 30mg/L 以下 ・ 放流水の pH: 5.8～8.6 ・ 放流中に含まれる大腸菌群数: 3,000 個/cm ³ 以下
4. 設計	大栄産業株式会社
5. 維持管理頻度等	保守点検頻度: 3 回／年以上 12～20 人槽 : 4 回／年以上 21～50 人槽 汚泥引き抜き頻度(設計値) : 1 回／年以上 (汚泥引抜対象単位装置名: 沈殿分離槽、嫌気ろ床槽)
6. 構造方法の概要	沈殿分離槽、嫌気ろ床槽、担体流動槽、沈殿槽および消毒槽を組み合わせた合併処理浄化槽
7. 参考事項	類似案件 なし

8. 装置の概要	
(1) 処理方式	分離嫌気ろ床担体流動方式
(2) 処理対象人員	12 ~ 50[人]
(3) 日平均汚水量	2.4 ~ 10.0[m ³]
(4) 流入水質	BOD:200[mg/L] COD:100[mg/L] SS:160[mg/L] T-N: 50[mg/L]
(5) 処理水質	BOD: 20[mg/L]以下 COD: 30[mg/L]以下 T-N: 20[mg/L]以下 SS : 20[mg/L]以下 pH 5.8~8.6 大腸菌群数 3000 個/cm ³ 以下
(6) 処理工程	<pre> graph TD A[流入] --> B[1) 沈殿分離槽] B --> C[2) 嫌気ろ床槽] C --> D[3) 担体流動槽] D --> E[4) 沈殿槽] E --> F[5) 消毒槽] F --> G[放流] E -.-> 循環 B </pre>